



# かぐわんば

【第165号】

発行 島原市立第三小学校育友会  
編集 広報部  
印刷 正光印刷



家

族

の

ふ

れ

あ

い





## 『家族ふれあいの日』アンケートの結果

**質問1 普段、家庭で学校での出来事とか友だちのこと、あるいは何をして遊んできましたかなど、その日一日のことを話し合っていますか？**

YES (91%)

NO

(名) (%)

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	割合
YES	21	17	35	31	33	37	174	91.1
NO	4	1	3	0	3	5	16	8.4
△	0	0	0	0	1	0	1	0.5

保護者  
191名



児童  
436名

(名) (%)

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	割合
YES	59	35	61	48	56	53	312	71.6
NO	10	33	20	16	28	17	124	28.4
△	0	0	0	0	0	0	0	0

### 保 護 者 の コ メ ン ト

#### 【YES】

- ◎お風呂の中や、夕食の時などはテレビを消して話を聞く様にしています。
- ◎子どもの方から学校のことや友達のことをよく話してくれるで、いろんなことが分かって子どもにも『家族ふれあいの日』にも感謝しています。
- ◎学校であった楽しかった事や悔しかった事を聞いて、その時どう思ったかを聞くようにしています。

#### 【NO】

- ◎聞いても『わからない…』とか、『忘れた…』などと聞きたいのに会話にならない。

## 質問2 土曜、日曜日などの休日に子どもたちといっしょにすごせていますか？

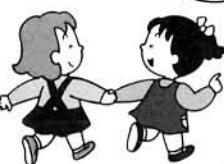
**YES (79%)**

**NO**

(名) (%)

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	割合
YES	23	17	29	22	30	30	151	79.0
NO	2	1	7	5	6	12	33	17.3
△	0	0	2	4	1	0	7	3.7

保護者  
191名



児童  
436名

(名) (%)

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	割合
YES	60	43	63	49	60	55	330	75.7
NO	9	25	17	15	24	15	105	24.1
△	0	0	1	0	0	0	1	0.2

**保 護 者 の コ メ ン ト**

### 【YES】

- ◎土曜日は仕事の為、学童クラブに通わせています。なるべく日曜日は一緒に過ごすように心がけています。
- ◎今、だんだんと友達と遊ぶ方が楽しくなってきているようです。そのせいか友達と出かけたがります。
- ◎お父さんと一緒にいる時間が最近ふえて、共通の話題ができるよかったです。

### 【NO】

- ◎土曜、日曜日は仕事なので、仕事が休みの時は一緒に過ごすようにしている。
- ◎休みの日はだんだんと友達と遊ぶ事が多くなり、家族とあまり一緒に過ごしていない気がする。

## 質問3 『家族ふれあいの日』がみなさんのご家庭において家族のふれあいを深める場になっていますか？

**YES (60%)**

**NO (32%)**

**△**

**保 譲 者 の コ メ ン ト**

### 【YES】

- ◎『家族ふれあいの日』があつて家族で楽しめるようになった。子どもと過ごす事と、家族の大切さを改めて考えるきっかけになった。
- ◎子どもから計画するようになった。
- ◎その日は特に、子どもと一緒に過ごそうという意識が強くなります。
- ◎少しの時間でも何か一緒にすることを探しているのでいい事だと思う。

### 【NO】

- ◎特にその日だけに重きを置いているわけではない。日々の生活の中で心がけています。

## 質問4 これまでの取り組みで、『家族ふれあいの日』の改善して欲しい点などありますか？また、それはどういう点でしょうか？

YES (31%)

NO (55%)



### 保護者のコメント

#### 【YES】

- ◎第三土、日曜日と決まっているのが困る。
- ◎一緒に遊ぶ…とか、どこか行く…のが『家族ふれあいの日』ではない事を子どもたちに分かれて欲しい。
- ◎子どもにとって『家族ふれあいの日』の作文の提出は苦になるようです。毎回続くと、学校にわざわざ報告するのはどうかな…？という気持ちになっている。

#### 【NO】

- ◎『家族ふれあいの日』に家族で過ごせない時は、作文に何を書けばいいのかと子どもが困っている。
- ◎我が家では、ふれあいの日だといっても何もできませんが、もし次の『家族ふれあいの日』が休みだったら「何々をしようか…」などと言って先の楽しみにしています。

### — その他の保護者のコメント —

- ★ふれあいの日でも宿題は出して欲しい。
- ★日曜日に出かけたりした時などは帰りが遅くなることがあるので、絵日記、作文の提出を遅らせてほしい。
- ★日々の生活に追われています。でもこういう日があると改めて子どもと向き合い、成長や変化に気付く事があります。
- ★毎日が『家族ふれあいの日』です。今は忙しくてゆっくりと子どもと過ごす時間がないのが実情だと思います。一日のうち数分でも子どもと向き合い、笑顔で冗談でも言えればそれでOKだと考えます。
- ★『家族ふれあいの日』だから遠方に行くというのではなく、親子一緒に過ごすという事が大切だと考えます。
- ★特にないけれど、はじめは“どこかに行かなければ…”などと言っていました。でも今は手伝いなど頑張っています。
- ★仕事に追われ土、日曜日にかまってやれないのが現状です。頑張って働いている姿を見せるのも子どもの為だと思っています。

子ども達のアンケートの中で、これから保護者の皆さんといっしょにやってみたいことはなんですか？…の質問にこんな答えが返ってきました。

○料理、お菓子作り

○スポーツ

○公園や海などで遊ぶ

○旅行



- ①家族みんなで話し合い、だんらんの時間を持つ。
  - ②家族みんなで食事をする機会を持つ。
  - ③家族の中で役割分担を決める。
  - ④家族と一緒に過ごす時間を持つ。
  - ⑤家族みんなで地域の行事に参加する。
- など、みなさんの工夫で、それぞれの家族にあつた楽しい日をつくりていきましょう。

家庭は、私たちの生活の基盤であり、家族の心のよりどころです。毎日をともに過ごす家族のすばらしさや話し合いのできる家族のありがたさは、身近にあるために当たり前に考え、かえってその価値を見失いがちです。「家族ふれあいの日」は、その大きさを見直すきっかけとして頂くことを願つて始めました。たとえば、

『家族ふれあいの日』について  
校長先生からのコメント

## 親子ごまいいうく 給食試食会

11  
/4



栄養バランスも取れた給食を、おいしく楽しくいただけるこの時は、子どもにとって「とても貴重な時間」だと改めて感じました。

樂しかったよ  
**あいもパーティ**

11/22

二年一組 とももか ももな

『わ、思ったより量が少ない！』  
一年生保護者

きようは、おいもパーティーをしました。一番いそがしかつたことは、お店でおきやくさんがきたときすごくおおかつたのですごくたいへんでした。たのしかつたことは、で店をまわつていろいろなお店を見て、いろいろなお店に行きました。おいもまんじゅうは、とてもおいしかつたです。さいやのマツケンサンバは、ちよつとまちがえたけど、みんなでたのしくおどれたのでよかつたです。

トスープ」も、じゃがいも・にんじん・玉ねぎ等の野菜に大福豆が入っていたので見た目よりボリュームがあり、とてもおいしく頂きました。給食の準備から後片付けまでしましたが、食器も重たくて、一生懸命運んでいる子どもたちの姿を見ていると微笑ましく思えました。

わたしは、おいもまつりで、おるものほりかたをせつめいしました。おいものせつめいのときは、たいいくかんに、おとうさん、おかあさん、おじいちゃん、おばあちゃんがいたので、はっぴようをするときは、きんちょうしました。その後に、おいもまんじゅうをみんなでたべたときは、おいしかったです。おみせさんは、わたしは、ジュエリーショップをして一年生がいっぱいきてビーズがぜんぶうれました。とてもたのしかったです。もういつかいしたいです。

今、キラキラわくわくおいもパーティーをしました。いろいろなお店があつて、おいもまんじゅうもありました。お店は、くじびきやとか、ボーリングやとかがいろいろありました。そしておいもまんじゅうもおいしかつたです。でも、あとかたづけはきつかつたけど、キラキラわくわくおいもバーティーは楽しかつたです。楽しもろいからまたやつてみたいですね。一年生もよろこんだからうれしかつたです。



二年二組 下田幹大  
一月二十二日は、おいもパー

三三一卷之二

三年三組 安達千尋

でも私はにげていたので、当たりませんでした。ボールを取る男子がいつもよりかっこよく見えました。またしたいと思いました。

三年一組 近藤 桜

三年三組 安達千尋  
外野の人のボールがとても速かつたです。次々に男子がボールをとろうとして当てられていました。でも私はにげていたので、当たりませんでした。ボールを見る男子がいつもよりかっこよく見えました。またしたいと思いました。

三年二組 吉岡奈美  
親子ドッジボールでお母さんといつしょにできて、うれしかつたんです。チームはいつしょにならなかつたけど、親たい子どもでつても楽しかつたです。ボールをどこにしてボールがどこから来るのかわからなかつた時はまよいましたが、すごく楽しい思い出になりました。

A black and white photograph showing a group of young children in a gymnasium. They are wearing white t-shirts and dark shorts, standing in two parallel rows facing each other. The children appear to be participating in a dance or a group activity. In the background, there is a large window and a metal staircase.

保護者 猪原孝一

家庭では見れない子どもの姿、友達と協力したり、自己主張をしたりしながら一生懸命ボールに向かう、楽しい中に真剣な子どものまなざしが大変新鮮に見えました。日頃、子ども達とドッジボールのような競技をやっていないだけなのに、少々“ムキ”になつた場面もありますがそれは子ども達が、一歩一步成長している証を発見したからでしようか。

がんばつたー！  
市民音楽祭

11/19

もらいました。本番二日前のリハーサルは、うまくいきました。本番は、たくさんのお客さんがいて、きんちょうしました。だけがんぱりました。歌い終わつてから、はくしゅを聞いてとてもうれしかったです。ぼくは、今まで練習してきてよかつたと思いました。



四年一組 森 千沙希

十九日の市民音楽祭で、私達三番が始まつて、一小が終わつた時はとてもドキドキしました。そしてステージに立つた時、目の前にお客様がいっぱいいたので、びっくりしました。家の人がどこにいるのか、分からぬぐらいでした。歌を歌う時は、きんちょうしたけど、一生けんめいに歌いました。その後のお客さんはく手は、とてもうれしかつたです。どこの小学校の歌も上手でしたが、三小が一番かなあと私は思いました。

四年二組 熊 谷 健一

ぼくは、市民音楽祭では練習をいっぱいがんばりました。練習は、体育館をかりていつも練習していました。校長先生に見てもらいみんなの歌が良くなるように直して



車イス①  
体験学習を通して

11/7

五年一組 安 達 明日香

十一月七日、車いす体験をしました。私は車いすに初めて乗りました。体育館で乗つたときもこわかったけど、道路で乗つた時はそれでは車いすがなめになり、たおそれました。今回の体験で車いすに乗る人は命をあずけていて、乗せる人は命をあずかっていると

五年三組 野 崎 有 美

車イス体験をしてわかつたことは、車イスに乗つている人は命をあずけているということ、そして、介護をしている人は命をあずかっているということです。車イスに乗つて危険な所がこの白山町にも何個かありました。線路のみぞや段差など、とても勉強になりました。このことを中心として人権集会で発表します。

いのちいただきます  
『食が子ども達を救う！』

10/28

健康と食事のつながりは、小学生の母として常に意識していますが、先生のお話で、具体的に土と野菜の頂き方が分かりました。いのちいただきますは、お話を聞くまで動物に使われるイメージが強かつたのですが、自分と食物のいのちのつながりを改めて強く意識できて有難い事でした。

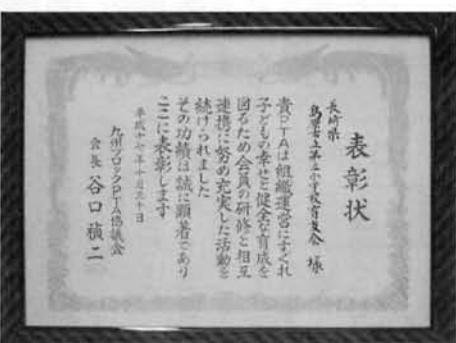
五年二組 松 田 藍

校外の道路に出ると危ないゴミがたくさんありました。

育友会長 前 浩 孝

三小育友会  
団体表彰を受賞

10/29-30



二日目は全体会が行われ、その中で私たちの三小育友会が団体表彰を受賞いたしました。これも三小育友会の皆様の日頃における活動が評価されたものだと考えております。皆様の代表として参加させて頂きました。このことを中心として人権集会で発表します。

編集後記

二〇〇五年も終わろうとしています。保護者の皆様、アンケートへのご協力、本当に有難うございました。先生方や部員の皆さんのご協力のもと、一六五号を無事発行することができました。感謝！

(部長の独り言)

育友会副会長 山 本 由 夫

教育問題に関する分科会では、地域文化の伝承、小中連携、学社融合等の事例発表がありました。学校・家庭・地域の役割分担と連携が必要であるとの意見や、大人はお膳立てをし過ぎず、子どもたちに企画させてそれをサポートする形が望ましいとの意見等が出され、参考になりました。



長崎県PTA  
大会に参加して

11/26-27